



## まみっ子かけ足

運動会が無事に終わって、次はかけ足です。今年の秋は比較的暖かい日が続いているので、一人一人が自分のめあてに向かって、無理のない速さで気持ちよく走っています。中には、体操が始まる時刻よりも早く運動場に出て、進んで自主的に走っている児童もたくさんいます。雨天や、運動場の状態が悪くて走れない日もありましたが、28日(火)のマラソン大会に向けて、子どもたちは頑張っています。



実は、本校は平成24年度に県教育委員会の指定を受けて、持久走(かけ足)の効果について実践研究を行っています。その中で「児童が走る楽しさに触れ、楽に走り続ける走り方を身に付けると、体力の向上につながる。」ことが明らかになりました。「鍛えるかけ足」ではなく「楽しむかけ足」を続けることで、結果的には体力が向上するという事です。

持久走(かけ足)は、自分の体力に応じて誰にでも楽しめるスポーツです。令和6年1月21日(日)には本校グラウンドを会場にして第31回香芝市マラソン大会が開催されます。小学生やファミリーの部もありますので、参加してみたいかですか。詳細は「第31回香芝市マラソン大会」で検索を。

## 教育講演会を開催しました

11月18日(土)にオープンスクールと併せて教育講演会を開催しました。「LG BTQや多様な性を考える～自分らしくいきるとは～」と題して、株式会社 Rainbow Create 代表 定政 輝(さだまさ ひかる)さんと、同ダイバーシティ事務局 野手 茜里(のて あかり)さんを講師にお迎えして御講演いただきました。講師御自身のお話や活動の紹介を通して、多様な性や多様な生き方があること、それらの違いを認め合い「みんながって みんないい」社会をつくることの大切さや、「自分らしく生きる」ことの大切さを教えていただきました。



## 先生も学んでいます

11月8日(水)に本校で「香芝市人権教育研究会 授業・保育実践研修会」が行われ、2年生・4年生・6年生において人権学習の授業を公開しました。市内各小中学校から多くの先生が来校し、各校の実践を交流しながら、人権学習の進め方等について協議しました。本校では、各学年部会で授業づくりについて県教委と連携して研修を続けて、授業公開に臨みました。この日は、参加した先生方から様々な意見を頂き、研修を深めました。

また、本校は今年度、市教委の指定研究校として国語科の研究を進めています。11月15日(水)に3年生で研究授業を行い、市内の先生方とともに、主体性を育む授業展開について協議しました。

教員は教えるプロであるとともに、学びのプロとも言われます。良い授業を行うためには、常に自身のアップデートが必要で、教員は学び続けることが求められます。多忙な業務の中ではありますが、学びのプロとして本校の先生は常に学んでいます。

